12/5·6-7 発送

第12号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　昭和41年12月1日

NORCニュース

社団法人　日本外洋帆走協会

お　知　ら　せ

会員各位の日頃の帆走技術の練磨，精進振りを遺憾なく発揮された本年度の外洋レースも「湾内ポイントレース」12月11日の最終戦をもつて目出たく終了するはこびとなりました。つきましては，恒例により下期開催の3レースと「湾内ポイントレース」年間成績発表による「入賞艇表彰式」を下記のとおり催すことになりました。

表彰式後は直ちに「年末懇親会」に移行しますので表彰の当否に不拘ご来席の上，隔意なく交歓の実をあげられ，来年の意慾の程を披露していただきたいと存じます。

なお，本年度は新規加入者も多数ありましたので，この機会に一層の親睦を深めていただきたいとも存じます。

Ⅰ　入賞艇表彰式

日　時　昭和41年12月12日(月)　18：00

ところ　日本船舶クラブ会議室(虎ノ門)

入賞艇　2頁参照

Ⅱ　1966’懇親会

1. 日　時　昭和41年12月12日(月)　19：30
1. ところ　日本船舶クラブ会議室(虎ノ門)
1. 会　費　¥300　(当日会場にて徴収します)

(本誌掲載をもつて通知に替えます)

◎入賞艇

			神子元島レース	オ3回初島レース	小網代カップレース
総合賞		1	もさⅢ	LOTUS	SIRENA
		2	さがみⅡ	潮風Ⅲ	さがみⅡ
		3	SIRENA	SORCIÈRE	稲竜
クラス賞	Ⅱ	1	ふじ	LOTUS	
		2	—	—	
	Ⅲ	1	さがみⅡ	潮風Ⅲ	
		2	稲竜	—	
		3	—	—	
	Ⅳ	1	もさⅢ	CYGNUS	
		2	—	SHARK X	
		3	—	—	
	Ⅴ	1	—	KELONIA	
		2	—	—	
		3	—	—	
ファーストホーム賞			稲竜	LOTUS	

各レースの経過報告

1　神子元島レース及び第３回初島レース報告

レース帆走委員長　関根　久

神子元島才三回初島レース　報告

１９６６年度，神子元島レース及び才三回初島レースは１０月２１日～２３日に小網代スタートで行われた。レース結果は別表の通りである。

神子元島レース前，海上保安庁よりWが強吹しているからレース決行するか否かの問合せあり，天気図もある程度の風を予測された。所定の２３００に全艇スタート，N，NEの微風で，闇の中へ消えていつた。スタート時の走りでは"ふじ"が北側のトップに立ち，南側には"くろしお"がスピンを展開していい走りを見せていた。その時N～NEの風が適当にあり，全艇無事に神子元島に到着，例年と比べて容易に周航したと思われる。

トップの"ふじ"が０９：２５，１０：２５には稲竜"，"竜王丸"１０：２４"，"K－７"，１０：３０"トンガ"，くろしお"１０：３４"さがみⅡ"と視界のよい時に次々と帰路についた。"利根"は伊豆よりの南流をねらつたがただ１隻初島に近接した作戦がはずれたが，遅れて１５：１０廻航その時の風に遭つて１８：００爪木崎沖でリタイヤした。廻航路の各艇は，東に北に思い思いのコースをひいて三崎への到達をねらつたが，大島西側の北流をつかんだ"稲竜"・"さがみⅡ"・"モサⅢ"はそのせりあいで"さがみⅡ"を抜き"稲竜"００：１９についで００：３５フィニッシュ"さがみⅡ"は００：５８フィニッシュした。

今度の神子元島レースは風向風力に恵まれ，神子元島回航は楽だつたがその後の黒潮の利用如何が勝敗に大きくひびいていることが特徴と思われる。

次に２２日２１：００初島レースがスタートした。保安部で案じたWもあまりないらしく天気図も平穏を予測された。スタート時はEのあるかないかの微風，スタート時２０分程でその風がNに急変して平均１０m最大１２～３mの風が翌朝まで続いた。大型艇もアビームの帆走でリーフし，ジブを小さくしている処を見ると案外１５m位に達していたかもしれない。翌日見た天気図では等圧線が一寸内側にカーブしているのであるいは小さな極地的Lがあつたかと思われる。スタート直後から西の空に前線の雲がはつきりと見えて風の強くなることは予測された。初島廻航は船のサイズの順序で無事に終り帰りはかるいクローズホールドで走つた。大型艇は波の大きさが丁度よかつたためか８０°～９０°位で走りクラス４は１００°～１２０°位しか上れなかつたのが後になつてひびいた。"SORCIERE"がクローズホールドでいい性能を発揮し３位に入賞したことは今後の活躍が期待される。トップ艇が入つてから４時間で全艇無事フィニッシュした。

保安部へは3時間毎に連絡し，必要あれば"しきね"を出航させて下さるつもりだつたらしいが天気もよく心配なこともなく，無事に終つたことを感謝します。尚，稲富，鈴木両氏及びコミッティー本部になつた駿河銀行の三戸浜寮を借して下さつた"ルナロッサⅡ"岡野オーナーに深謝致します。

各レース会計報告

1　第2回初島レース

（明細は次号にて報告します）

レース委員長　戸田邦司

残高　41,720 円

2　神子元島及び第3回初島レース

神子元島レース及び才3回初島レース会計報告

レース帆走委員長　関根　久

収入之部

	（神子元島）		（才3回初島）	
参加申込料	15隻	15,000	16隻	16,000
参加申込遅延料	1隻	2,000	3隻	6,000
参加料（会員）	42名	21,000	48名	24,000
〃（一般）	15名	30,000	14名	28,000
計		68,000		74,000
合計		142,000		

支出之部

本部運営費（食費，交通費）	21,250
艇長会議借室料	2,100
交通艇借料（ガソリン代共）	3,855
マークボート借料	12,000
謝礼金（M.Y.C.及び三戸浜寮）	6,000
通信費（電話料）	440
印刷費（帆走指示書等）	3,915
雑費（サイレンボンベ，電池等）	2,690
合計	52,250
差引残額	89,750

3　第4回小網代カツプレース会計報告（41. 11. 29）

レース委員長　渡辺　修治

収入之部

参加申込料	18隻	18,000円
参加料（会員）	35名	17,500
〃　（一般）	11〃	22,000
計		57,500

支出之部

委員宿泊料（丸八旅館）	22,800
艇長会議借室料	2,100
マイボート借料（1隻）	2,000
交通艇ガソリン代	1,000
特設電話料（度数料未納）	3,640
無線機借料	1,000
記念品代（タオル120本）	12,000
謝礼品代（小網代漁業組合）	1,440
印刷代（帆走指示書，出艇表等）	1,500
交通費	300
雑　費	1,650
計	49,430

差引残高　8,070

各レース結果成績表

1. 神子元島レース　（別紙参照）
2. 才3回初島レース　（　〃　）
3. 小網代カツプレース　（　〃　）

3　小網代カツプレース

レース委員長　渡　辺　修　治

渡辺レース委員長よりの報告書郵送途上にて遅延をきたしましたので、次号に掲載することとしました。

昭和41年10月21～23日　　1966年度神子元島レース成績表　　スタート10月21日 23：00　　関根帆走委員長

着順	セールNo.	艇名	オーナー氏名	艇長氏名	乗員数	T.C.F.	回航時間 (神子元島)	到着時間 (F.T.)	所要時間 (E.T.)	修正時間 (C.T.)	順位	
											クラス順	綜順
1	388	稲竜	小沢信三郎	石川光男	9	.772	22日 10.15	23日 0.19.55	25.19.55	19.33.23	Ⅲ 2	4
2	366	もさⅢ	守屋克己	守屋克己	4	.710	10.50	0.35.05	25.35.05	18.09.55	Ⅳ 1	1
3	164	さがみⅡ	飯島元次	飯島元次	5	.744	10.34	0.58.55	25.58.55	19.19.50	Ⅲ 1	2
4	179	SIRENA	大儀見薫	大儀見薫	4	.712	10.52	2.15.03	27.15.03	19.24.09	Ⅳ 2	3
5	380	ふじ	陳秀雄	陳秀雄	7	.820	9.25	2.21.20	27.21.20	22.25.54	Ⅱ 1	11
6	305	竜王丸	奥田広男	志賀仁郎	6	.748	10.15	2.33.50	27.33.50.	20.37.04	Ⅲ 3	5
7	199	SALMON Ⅱ	富永弘	富永弘	5	.756	10.50	2.46.32	27.46.32	20.59.54	Ⅲ 4	7
8	135	くろしお	中島伸之	中川靖郎	4	.733	10.30	3.28.48	28.28.48	20.52.33	Ⅳ 3	6
9	367	TILDE	S.G.VISHTAK	J.JANSSEN	4	.739	11.10	3.45.14	28.45.14	21.14.57	Ⅲ 5	8
10	383	TONGA	R.COOPER	R.COOPER	5	.739	10.30	4.21.34	29.21.34	21.41.48	Ⅲ 6	10
11	323	KAYSEVEN	栗林定友	福田義一	8	.778	10.24	5.20.52	30.20.52.	23.36.38	Ⅲ 7	12
12	346	飛車角	名和幸夫	周東英郷	5	.708	12.30	5.36.29	30.36.29	21.40.14	Ⅳ 4	9
13	343	利根	寺田保之助	福永昭	6	.772	15.10	D.N.F				

CHALLENGE CUP　MOSAⅢ　WINNING FLAG　MOSAⅢ，さがみⅡ，SIRENA　CLASSⅡ　ふじ　CLASSⅢ　さがみⅡ，稲竜
CLASSⅣ　MOSAⅢ　FIRST HOME　稲竜

昭和41年10月22日～23日　　1966年度第3回初島レース成績表　　スタート10月22日 21：00　　関根帆走委員長

着順	セールNo.	艇名	オーナー氏名	艇長氏名	乗員数	T.C.F.	回航時間 (初島)	到着時間 (F.T.)	所要時間 (E.T.)	修正時間 (C.T.)	順位	
											クラス順	綜順
1	355	LOTUS	小林亘	内田耕太郎	8	.794	23日 01.10	23日 6.35.45	9.35.45	7.37.09	Ⅱ 1	1
2	358	潮風Ⅲ	竹下政彦	竹下政彦	7	.784	01.22	6.45.49	9.45.49	7.39.17	Ⅲ 1	2
3	188	CONTESSAⅡ	石原慎太郎	石原慎太郎	8	.770	01.15	7.05.45	10.05.45	7.46.26	Ⅲ 3	4
4	396	SORCIERE	J.RANGER	川島正通	6	.744	01.45	7.25.06	10.25.06	7.45.04	Ⅲ 2	3
5	338	MIGRATOR	R.BERKELY	R.BERKELY	8	.802	01.15	7.26.16	10.26.16	8.22.16	Ⅱ 2	7
6	183	CYGNUS	田山英世	島田武夫	6	.717	01.45	8.32.47	11.32.47	8.16.44	Ⅳ 1	5
7	340	SHARK Ⅹ	SHARKグループ	森村譲二	4	.710	01.44	8.58.10	11.58.10	8.29.54	Ⅳ 2	8
8	332	MUSE	金原良一	金原良一	4	.706	02.00	9.10.58	12.10.58	8.36.04	Ⅳ 3	9
9	321	KELONIA	西村真	大谷正彦	4	.680	01.50	9.15.25	12.15.25	8.20.05	Ⅴ 1	6
10	361	ACLELE Ⅱ	沼口日出士	沼口日出士	6	.707	01.55	9.18.56	12.18.56	8.42.26	Ⅳ 4	10
11	318	亜光	山崎達光	依田誉	5	.712	02.15	9.57.55	12.57.55	9.13.53	Ⅳ 5	11
12	369	潮	豊泉茂基	豊泉茂基	4	.712	02.00	10.05.33	13.05.33	9.19.19	Ⅳ 6	12
13	389	NADJA Ⅱ	白崎謙太郎	白崎謙太郎	5	.701	02.20	10.37.52	13.37.52	9.33.19	Ⅳ 7	13

CHALLENGE CUP　LOTUS　WINNINGFLAG　LOTUS，潮風Ⅲ，SORCIERE　CLASSⅡ　LOTUS　CLASSⅢ　潮風Ⅲ
CLASSⅣ　CYGNUS SHARKⅩ　CLASSⅤ　KELONIA　FIRST HOME　LOTUS

1966年度オ4回小網代カツプレース成績表

昭和41年11月26日～27日

スタート…11月26日　10：00

着順	セール No.	艇名	オーナー氏名	艇長氏名	乗員数	T.C.F.	回航時間 (竜王崎S)	到着時間 (F.T.)	所要時間 (E.T.)	修正時間 (C.T.)	順位 綜順
1	388	稲竜	小沢信三郎	栗原宣明	7	.772	26日 14.55	0.06.00	14.06.00	10.53.06	3
2	164	さがみⅡ	飯島元次	飯島元次	6	.742	〃 14.55	0.30.55	14.30.55	10.46.13	2
3	199	SALMONⅡ	富永弘	富永弘	5	.756	〃 14.35	0.35.10	14.35.10	11.01.37	4
4	179	SIRENA	大儀見薫	大儀見薫	5	.712	15.01	0.48.30	14.48.30	10.32.36	1
5	367	TILDE	S.G.VISHTAK	J.JANSSEN	4	.739	〃 15.05	01.03.50	15.03.50	11.07.55	5
6	366	もさⅢ	守屋克己	吉田義明	5	.710	〃 15.12	01.47.30	15.47.30	11.12.43	6
7	379	MAMBOW	小林秀一	宮野邦重	4	.721	〃 15.05	01.59.15	15.59.15	11.31.37	7
8	135	くろしお	中島伸之	中川靖郎	4	.733	〃 15.05	02.47.50	16.47.50	12.18.44	8
9	338	MIGRATOR	R.BERKELY	R.BERKELY	9	.802	—	03.04.07	17.04.07	13.41.20	10
10	327	OLYMPUSⅡ	落合公平	落合公平	4	.688	〃 16.19	04.30.40	18.30.40	12.44.08	9
11	318	亜光	山崎達光	石倉幸彦	4	(D.N.F.)					

CHALLENGE CUP ～ SIRENA

FIRST HOME ～ 稲竜

WINNING FLAG ～ 1.～ SIRENA
2.～ さがみⅡ
3.～ 稲竜

CLASS Ⅱ
〃 Ⅲ
〃 Ⅳ
〃 Ⅴ

◎ 棄権艇～ふじ
◎ スタート前棄権申告艇
CONTESSAⅡ　竜王丸　SORCIERE
DAMOI　飛車角　JUNE BRIDE

各委員会よりの報告

1　総務委員会

◎ 第8回理事会………昭和41.8.28（日）10.30　於常滑市鬼崎荘

議　題

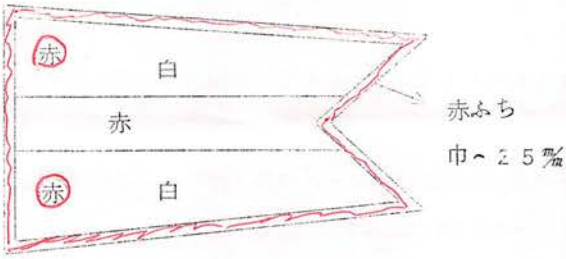
第1号議案　常滑市鬼崎港地区に於けるＮＯＲＣヨットハウス及び附帯施設の建設に関する件

第2号議案　ＮＯＲＣ支部長旗の制定に関する件

第3号議案　(イ) 新入会員の承認（定款第7条による）

(ロ) その他

（注）第2号議案の支部長旗は下図のとおり決定しました。



◎ 常任委員会の開催

第 9回………昭和41.8.16（火）18：30　出席者（12名）

議　題

1. 横浜～神戸レース及び第7回鳥羽パールレース終了に伴う諸報告（吉田帆走委員長説明）
2. 熱海ランデブーの終了報告（田辺帆走委員長説明）
3. その他

A ）ＮＯＲＣ支部長旗の制定について

B ）その他

第１０回………昭和４１.９.１３（火）１８：３０　出席者（１３名）

議　題

1. 第８回理事会（８／２８）に於ける議決事項の報告

Ａ）　常滑市鬼崎港地区におけるＮＯＲＣヨットハウス及び付帯施設の建設について

Ｂ）ＮＯＲＣ支部長旗の制定について

Ｃ）新入会員承認に伴う現在会員数について

2. その他

第１１回………昭和４１.１０.４（火）１８.３０　出席者（１３名）

議　題

1. 神子元島レース（10／21−23）開催について
帆走指示書（案）審議（関根帆走委員長説明）

2. 第３回初島レース（10／22−23）開催について
帆走指示書（案）審議（関根帆走委員長説明）

3. その他

第１２回………昭和４１.１１.１５（火）１８.３０　出席者（１５名）

議　題

1. 神子元島レース及び第３回初島レースの終了に伴う諸報告（関根レース委員長説明）

2. 小網代カップレース（11／26−27）開催について
帆走指示書（案）審議（渡辺帆走委員長説明）

3. 下期レース（神子元島，第３回初島，小網代カップレース）
入賞艇表彰式及び年末懇親会開催日程について

4. 各専門委員会より関係事項についての報告

5. その他

附　記

本年度最終回（第１３回）常任委員会は来る１２月６日（火）に開催しますので議題等は次号に掲載します。

◎　神奈川県ヨット無線協会の発足について，かねてクルーザーの安全のための電波使用について色々と郵政省を初め関係官庁，諸団体と折衝を進めてきましたが郵政省の指導により受益者の受入れ団体結成の機運が高まり去る１０月１４日葉山マリーナーにおいて当協会は日本ヨット協会

モーターボート協会，三浦海難防止協会等の関係者が集まり

神奈川ヨット無線協会の創立総会が開催されさし当り任意団体として定款の審議・役員選挙などが行なわれ，当会からは飯島，則武，横山，外山理事他出席した。この結成によりヨット無線の許可が間近かとなりクルーザーの安全は一段と強化されることとなつた。（則武記）

◎ 東海海事センター協会（仮称）

去る8月28日の理事会の決定にもとづき鬼崎にセンター建設について運輸省，船舶振興会，地元東海海運局，県，市の御指導により進めてきましたが10月15日付にてこの協会の発起人代表桑原愛知県知事名で補助金6,150万円の申請をした。

なお来る12月8日（木）名古屋市内にて創立総会を開催するはこびとなり，当協会より関会長，則武常務理事及び東海支部の角田理事丹羽理事他東海支部会員小島武雄氏，天野和茂氏の諸士が理事に就任することになつた（則武記）

2 安全委員会

本年度安全検査の申込みを受理した艇でオーナーより実施日申出等の連絡等がなく安全検査実施未済の艇につきましては申出し順に来年1月より3月末迄に完了したいと思いますからご協力願います。

3 計測委員会

計測委員会よりのお知らせ

1. 11月20日現在の計測結果下記の通りです。計測証明書は目下作製中ですが，出来次第オーナー各位宛送付する予定です。
2. レーテングの計算は全部電子計算機を使用して計算したため計算途中は小数点以下11位まで計算されていますが証明書記載の数字は都合上，小数点以下2位または3位で切捨ててありますから，証明書の数字を使つて手計算で計算してみた場合レーテング又はT．C．F．の最后の桁で結果が異る場合がありますが結果は正確ですから了承願います。この件に関する問合せは日本郵船KK工務部島田委員（TEL（212）4211（代））まで。
3. 次の各艇は計測済ですがポイントレース以外の公式レース出場艇より優先計算を行つたためまだ正式な結果が出ていませんので結果が出来次第ニュースでお知らせします。

ノブチャン，エイティエイト，ノロⅡ，イブ，雪風，エメラダ，シーウイッチ

4. 次の各艇は計測申込受理済ですが，事情に依り，明年に計測を繰延べました。尚これ以外に申込済で未計測艇があれば本部まで至急お申出下さい。

ブルーバードV，リーフデ，ダルシニア，はまゆう，さちかぜ，アーリーバード，ロシナンテ

5. レーテングに変更を与えるような改造を行つた艇は本部に申込の上，再計測を受けて下さい。再計測料は次の通りです。

計測時計測委員の指示により手直しを行つた場合の手直し確認は無料です。

	計測料	再計測料
クラスⅠ（R>30）	¥ 7,000	¥ 3,500
〃 Ⅱ（30>R>24）	¥ 6,000	¥ 3,000
〃 Ⅲ（24>R>19 LWL>24）	¥ 5,000	¥ 2,500
〃 Ⅳ（19>R>16）	¥ 4,500	¥ 2,250
〃 Ⅴ（16>R 14.14）	¥ 4,000	¥ 2,000

6. 本年度の最終計測日は12月18日（日）於油壺です
連絡は本部（TEL（501）2847）まで，来年度の計測日は追つてニュースでお知らせします。

7. 前号（№11）NORCニュースに発表した艇の訂正分と追加発表の艇のT．C．F．は下記のとおりです。

クラスⅢ	SALMON Ⅱ	0.756	クラスⅣ	NADJA Ⅱ	0.701
〃	竜王丸	0.748（訂正）			
〃	SORCIERE	0.744	クラスⅤ	JUNEBRIDE	0.688
〃	さがみ Ⅱ	0.742（訂正）	〃	SALMON	0.687

4 レース委員会

11月15日の常任委員会で討議して，来年度の総会に提出する1967年度レース計画案をお知らせします。

会員諸兄のご批判とご指導によつてより一層充実したそして価値あるレースを展開したいと希

望におりますので当計画案につきまして可急的にご意見などお寄せ願いたいと思います。

大島廻航レースはクラスⅢ以上が行なわれる四月末から五月初めの連休にクラスⅢ以下の艇も参加できるレースとして，大島反時計廻りのレースにしました。

例年の五月末の大島レースのフイニッシュはフイニッシュを葉山から小網代に変更してあります。

ポイレトレースについては本年度の参加艇が昨年より少なかつたことから，できるだけ多くの艇の参加が保障されるように前期，後期に別けて実施し，それぞれ6レース中の4レースのポイントを取る方式を提案しましたが，これについては1月，2月，7月，8月はポイトレースはやらず年間8レースでやつてはという意見もあり，更にポイント・レース委員会で検討することになりました。

新しく「アドミラル・カツプ」方式によるデー・レース二つに長距離レース一つをシリーズとしてて，これの通算成績を取る試みとして「シリーズ・カツプ・レース（仮称）を考えています。点数は現在使用されているオリンピック採点方式（別表参照）により，長距離レース（神子元島レース）は2倍に計上したトータルで順位を決めます。

1967年度レース計画案

NORC

レース名称	開催日	コース	スタート日時	
第　回初島レース	4月 1日(土) ～ 2日(日)	小網代～初　島(反) ～小網代	小網代 4月 1日(土) 20.00	クラスⅤ以上
八丈島レース	5月 3日(水) ～ 7日(日)	鳥　羽～八丈島(反) ～城ケ島	鳥　羽 5月 3日(水) 12.00	クラスⅢ以上
大島廻航レース	5月 6日(土) ～ 7日(日)	小網代～大　島(反) ～小網代	小網代 5月 6日(土) 00.00	クラスⅤ以上
第　回大島レース	5月27日(土) ～28日(日)	葉　山～初　島～ 大島(反)～小網代	葉　山 5月27日(土) 12.00	クラスⅤ以上
第　回初島レース	6月24日(土) ～25日(日)	小網代～初島(時計) ～江の島	小網代 6月24日(土) 21.00	クラスⅤ以上
第8回鳥羽 パールレース	7月28日(金) ～30日(日)	鳥　羽～城ケ島	鳥　羽 7月28日(金) 未　定	クラスⅤ以上
第　回神子元島レース	10月20日(金) ～22日(日)	小網代～神子元島(反) ～小網代	小網代 10月20日(日) 23.00	クラスⅣ以上
第　回初島レース	10月28日(土) ～29日(日)	小網代～初　島(反) ～小網代	小網代 10月28日(土) 21.00	クラスⅤ以上
第5回 小網代カップレース	11月25日(土) ～26日(日)	小網代～大島(時計) ～小網代	小網代 11月25日(土) 10.00	クラスⅣ以上
相模湾 ポイント レース	(前期) 1月22日　2月19日　3月19日 4月16日　5月14日　6月11日 (後期) 7月9日　8月13日　9月 3日 10月 1日　11月12日　12月10日			I.Y.R.U. 得点法 (減点システム) 1位　0 2位　3.0 3位　5.7 4位　8.0 5位　10.0 6位　11.7 7位　13.0 (7位 以下は順位数にそれぞれ6点を加える) リタイヤーは最終尾艇の点 失格は最終尾艇の点＋4点
SERIES CUP レース	10月1日,11月12日,のポイントレースと 10月20日の神子元島レースとの綜合点による。			

◎ 会員の異動

特別会員より普通会員へ

0148　岩崎　明（PUA）

3375　木田兼敏（きんぱち）

2261　水川信仁

普通会員より特別会員へ

4485　森　輝夫（きんぱち）

準会員より普通会員へ

3405　浅板幹雄（DAMOI）

◎ 支部だより（抜萃）

1. 東海支部

東海支部ニュース（41.11.20.）によりますと……………

○ 新艇2隻が進水されました。

NAVY BRUE Ⅱ（NO. 227）角田　博　7.5mS.　3HP チーゼル

青　Ⅱ（NO. 228）津端　修一　7.6mS.　〃

○ 12月8日（木）18.00より東海銀行主税町クラブ食堂で年末パーテイが開催されます。（会費 1,000円）

2. 京都支部

京第21号（41.10.20.）ニュースによりますと…………

冠婚葬祭の記事で埋められておりました。

○ 冠婚……10月9日の吉日にアンタレス艇長馬杉年三氏が華燭の典を目出たく挙げられました。

○ 葬祭……10月8日横山晋三氏永眠され、井上支部長の惜々たる弔詞が記されており読む者にとつて故人の「ヨット」への熱意の程に感銘を深めた。ご冥福を祈つてやみません。

新入会員紹介（41.8.16～41.11.30）

会員番号	氏名	住所	勤務先	フリート	所属艇
6723	石川泰弥	神奈川県逗子市逗子7—2—18 (71)2356	大成火災海上KK直営部（293）3111	油壺	CONTESSA II
6724	(準) 飯島徹	東京都目黒区上目黒7—1094 (711)2233	学生	小網代	さがみ II
6725	(準) 坂出徹雄	神奈川県中郡伊勢原町板戸836—1 曾根方	東海大学船舶工学科　学生	—	—
6726	金沢健	神奈川県横浜市保土ケ谷区瀬戸谷町138 (045)74—2575	横浜銀行横浜駅前支店 (045)31—4541	油壺	稲竜
6727	※山岸達	東京都港区芝浜松町2—3 (432)4872	日本電産KK　(251)0575	江の島	さちかぜ
6728	TERRANCE E. WIRTA	神奈川県横須賀市横須賀米海軍基地内	U.S. NAVAL. COMMUNICATI—ON STATION	油壺	MIGRATOR
6729	石合幸彦	東京都練馬区中村南2—10小宮方 (990)9446	早稲田大学　学生	〃	亜光
6730	池田武邦	東京都渋谷区神山町3—4 (467)5915	山下寿郎設計事務所（552）8311	小網代	利根
6731	山本憲生	神奈川県横須賀市久里浜4—6—16	明治大学法学部　学生	〃	NADJA II
6732	岩片卓雄	千葉県柏市光ヶ丘東山1716—44 (0475)66—3646	三井造船KK財務部資金課 (279)0511	—	—
6733	(準) 大島富士雄	東京都港区麻布仲の町17 (583)0211	慶応義塾大学　学生	油壺	KAY SEVEN
6734	(準) 保坂浩	神奈川県横浜市港北区下田町845 (044)61—3358	〃　〃	〃	DAMO I

住所・勤務先変更

会員No.	氏名	新住所	
6670	有馬敬昭	東京都杉並区上荻2丁目27—13	
6693	永田正人	〃 武蔵野市西久保1—12—4	
6694	山本洋一	〃 新宿区諏訪町115 阿部幸夫方	
3408	手島忠	兵庫県芦屋市打出親王塚町14の2 芦屋第一コーポ204号	
5572	柳橋達夫	神奈川県川崎市木月伊勢町2153 浜津荘内	
4103	池田亀之助	東京都墨田区横網町1丁目12—29	
4085	久保田正敬	〃 港区元麻布3丁目6—32	
6668	広瀬敦彦	大阪府吹田市千里山824日東紡千里山寮内	
		(勤務先)日東紡績KK建材部大阪建材課	
4429	松延猛	東京都立川市砂川町34—2けやき公団地4—410	
6706	高沢実	〃 世田谷区上北沢4—17—4	
5525	石崎阜	〃 文京区関口台町41国土総合開発KK (943)5111	
4504	前田洋介	〃 北区西ヶ原4—45大口寮新館31号	(911)1230 (内線31)
2339	名当英治	神奈川藤沢市藤沢2481—15	
0115	C.V.CHRI-STIANSON	東京都下府中米空軍基地内 BOX1006 F.E.C.R.	
0171	内田耕太郎	横須賀市小原台防衛大学校第5大隊指導官室	
2307	西村真	神奈川県相模原市磯部4100—2 相模台団地 4—1—304	
4476	長沢幸子	東京都杉並区高円寺北3—3—13	

◎ NORCのネクタイピンの頒布について

常任委員の方々によつて数種の図案から撰択されて調製しました。

好評を拍しておりますのでご愛用をおすすめします。本部にお申込み下さい。

頒布価格　　@ ¥350

なお，帽章，腕章（ワッペン）も現品あります。

◎ 本年2月に挙行いたしました練習船便乗の成果大いにありましたのと，ご希望が非常に多く寄せられておりますので第2回目を実現できる様に目下請願中です。

「潮気」シリーズ（其の2）

◎ 海　里

海上の里程を示す単位。経度1分の距離の平均値で，6,080フイートすなわち1,852メートルにあたる。

船の速度をあらわすときは，時速1海里を1ノットという。

◎ 黒　潮

大西洋の湾流とともに世界の二大海流で，比島東方海域から北上し，台湾，琉球を経て本州の南岸沿いに，房総半島沖へ至る。

平均4ノットの流速をもつた恒常的な流れである。

◎ 日　本　海　溝

本州東岸に平行して，北は襟裳岬沖から南は房総沖に及ぶ，細長い深海底の凹部で，両側は急斜面となり，最深部は8,412メートルもある。

（財団法人平和の海協会発行「海上保安庁パンフレット」より）

編　集　後　記

1966年もやがて過去のものとなろうとしています。会員諸兄にも公私共に意義深い年であつたと思います。忙中閑を利して海洋を縦横に帆走されたことは「海に生きる」実証の想い出となつ

たことゝ思います。

ＮＯＲＣニュースの発行は大体２－３ヶ月毎となつて仕舞いましたことをお詫びします。内容につきましても日進月歩の展開振りもなく，編集の都度非才をかこつておりますので御指導と御寄稿を願つてやみません。

迎へ３年は協会の発展は勿論，会員諸兄にも多幸である様にと希つております。

（麻　里　記）